



## NTT研究所採用 2019

### 【正式エントリー】ES提出済

氏名 ※ 梶原 裕希  
氏名カナ ※ カジハラ ユキ

問1. ※  
2019年3月までに取得見込み(あるいは取得済み)の学位を選んでください。  
修士

問2. ※  
中学校卒業後に卒業した学校(高等学校・高等専門学校等)の名称をご記入ください。(60字以内)  
(例:NTT高等学校 卒業)  
国立筑波大学附属高等学校  
卒業年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
2012年03月

問3. ※  
上記「問2」の学校の後に卒業もしくは卒業見込みの学校(大学・高等専門学校専攻科等)の名称をご記入ください。(60字以内)  
(例:NTT大学 ●●学部 ●●学科 卒業または卒業見込み)  
東京大学 工学部 建築学科 卒業  
入学年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
2013年04月  
卒業(見込み)年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
2017年03月

問4.  
上記「問3」の学校の後に修了もしくは修了見込みの学校(大学院修士課程等)の名称をご記入ください。(60字以内)  
(例:NTT大学大学院 ●●研究科 ●●専攻 修士課程修了または修了見込み)  
東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 修士課程修了見込み  
進学年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
2017年04月  
修了(見込み)年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
2019年03月

問5.  
上記「問4」の学校の後に修了もしくは修了見込みの学校(大学院博士課程等)の名称をご記入ください。(60字以内)  
(例:NTT大学大学院 ●●研究科 ●●専攻 博士課程修了または修了見込み)  
進学年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)  
修了(見込み)年月をご記入ください。  
(例:20XX年XX月)

問6.  
TOEICの受験経験のある方は、点数をご記入ください。  
点

問7.

TOEFLの受験経験のある方は、テストの種類を選び、点数をご記入ください。

点

問8.

その他学歴・職歴・資格・所属学会などがございましたら、ご記入ください。(100字以内)

問9. ※

証明写真として、以下の条件に当てはまる画像をご用意いただき、アップロードしてください。

- ・ご自身の顔写真(脱帽・上半身)
- ・撮影日:直近3ヶ月以内
- ・表示サイズ:240×320ピクセル推奨
- ・ファイル名:半角英数字
- ・ファイル形式:JPEG形式
- ・ファイルサイズ:100KB以下

※携帯電話での撮影可。

表示

問10. ※

これまでに最も力を入れてきたこと(サークル活動、アルバイト、その他自己啓発)と、それを通じて得た、成長したと感じていることを記載して下さい。(400字以内)

私が最も力を入れてきたことは、サークル活動です。私は、大学一年生の頃から、競技パズル(数独の早解き)に取り組んできました。当初は国内で上位80%程度の実力でしたが、今年のアジア数独選手権では全体16位という好成績を収めることができました。ここに至るまで、主に2つの方法によって実力の向上を図りました。競技パズルはマイナーであり、体系的な練習方法が存在しなかったことから、まず、「考案した練習の実行・大会への出場・結果の振り返り・練習方法の改善」というサイクルを繰り返し、より良い方法を模索しました。また、サークルのメンバーや国内の上位選手との交流の機会を設け、互いに相談に乗ることで切磋琢磨しました。これらの取り組みを通じ、未知の物事に対しても試行錯誤と仲間との対話を以て理解を深めようとする力と、最初は目標達成が困難に思われても決して諦めずに鍛錬を続ける粘り強さを得た点で成長したと感じております。

問11.

あなたの研究室および指導教官を教えてください。未定の場合は「未定」とご記入ください。(150字以内)

地域／情報研究室

問12. ※

卒業論文や修士論文、博士論文に向けて現在取り組んでいる(または取り組む予定の)テーマを教えてください。(60字以内)

コンピューテーショナルフォトグラフィに基づく3次元計測による物体認識手法

問13. ※

卒業論文や修士論文、博士論文に向けて現在取り組んでいる(または取り組む予定の)テーマの分野を教えてください。(1項目選択)

1.メディア情報(映像・音響・音声)処理

問14. ※

研究テーマ(または取り組もうと考えている内容)の概要と、それを研究することの意義について説明してください。また、これまでの研究成果(投稿実績、発表実績、表彰実績など)があれば、あわせてご記入ください。(400字以内)

私の研究は、レンズと画像センサの間にマイクロレンズアレイが配置された特殊なカメラであるライトフィールドカメラによって物体の三次元計測を行い、機械学習を用いて物体認識を行う手法を確立するものです。ライトフィールドカメラは、近年画像処理の分野で注目を集めているコンピューテーショナルフォトグラフィの考え方にに基づき設計されたものであり、被写体の存在する三次元空間の全ての光情報を一度の撮影で取得することが可能です。具体的には、少しずつ視点やピントの異なる複数の画像を生成することができます。従来のライトフィールドカメラによる三次元計測手法は多視点画像のみを利&#12132;したものでしたが、今回はそれに加えて多焦点画像も用いる点に新規性があります。この研究を行うことで、先行研究の少ないライトフィールドカメラを用いた三次元計測手法の精度が示され、モニタリング分野等への応用可能性を提示することができます。

## 問15. ※

入社後に携わりたい研究開発分野を教えてください。(複数選択可)

- 1.メディア情報(映像・音響・音声)処理
- 2.自然言語・対話処理
- 3.情報ナビゲーション
- 4.統計的機械学習・ビッグデータ解析
- 5.ヒューマンインターフェース
- 6.ライフログ・センシング

その他を選んだ方は、こちらに具体的にご記入ください。(60字以内)

## 問16. ※

入社後に携わりたい研究開発テーマとその理由を教えてください。(400字以内)

入社後は、人間中心デザインに携わりたいと考えております。具体的には、ユーザーの年齢や文化圏に応じた最適なUIの自動構築に関する研究です。私がこのテーマに取り組みたい理由は2点あります。まず、医療技術の発達によって高齢者の割合が増加し、交通の発達により他国訪問が容易となった今日において、高齢者や様々な背景を持つ人々に合わせたサービスを提供する社会の要請が高まっていると感じているからです。次に、このテーマにおいて、私が学部時代前半に学んだ人文科学系の知見と、後半以降に学んだデータ処理の知見の両方を活かすことができると考えたからです。先日研究所を訪問した際に、ユーザー特性調査では、想定ユーザーの自宅訪問やインタビューを通じて得られた定性データと、センシング等で得られた定量データを融合して解釈する必要があると伺いましたが、文理の両方の経験を持つ私の視野の広さを発揮できる分野であると考えております。

## 問17. ※

ここ最近(2016年以降)のNTT研究所が発表したニュースリリースに興味を持ったものがあれば教えてください。また、その理由についても記入してください。(400字以内)

私が強い関心を抱いたのは、サービスエボリューション研究所の、ユーザーの特性に応じてコンテンツを理解しやすい表現に変換する「Webデザインコンバータ」です。私がこの取り組みに興味を持った理由は2点あります。まず、私自身、米国やロシアに短期留学した経験があり、言語や文化の違いから、現地の案内表示を解釈するのに苦労したことが多かったためです。2020年の東京五輪で多くの外国人が日本を訪れることを考えると、自身の経験からも街中案内のUIの改善は必須であり、そういった喫緊の課題の解決を試みるこの取り組みに魅力を感じました。次に、近年、チャットボット等の対話型UIが注目される中で、各ユーザーに応じた最適なUIを自動で提供する考え方に新しさを感じたためです。ユーザーが呼びかけなければ答えが返ってこない対話型UIに対し、このUIはユーザーの求めるものを既に理解している点で独自性があると考えております。

## 問18. ※

日本語以外(英語または中国語)での適性検査の受検を希望しますか?

希望しない

## 問19. ※

面談に参加する場合、英語での対話を希望される方はチェックしてください。

希望しない

「一時保存」または「提出」※

提出

※「提出」を選択すると正式エントリー完了となります。  
以降、内容の変更は不可となりますのでご了承ください。